

学 校 教 育

令和6年度 学校教育方針

学びをつなぐ・未来につなげる

～「つながる」を大切にした学校づくり～

これまで市教委では、平成29年度～令和3年度の学校教育方針を『地域に根ざす学びの「一貫性」』とし、発達段階ごとの課題に対応しながら系統性のある連続した学びを展開する「縦のつながり」と、目指す子どもの姿を家庭や地域と共有・連携し、地域に根ざした学校教育を展開する「横のつながり」を重視して取り組んできた。

「縦のつながり」においては、園・小・中が連携し、特に「授業づくり」「夢を育む生き方教育」「気かきりな子ども支援」等に関する部会を中学校区ごとに開催し、学習規律の連携や共通したスマートルールなど生徒指導面、教育ウィークやわくわく交流デーなどの学校行事関係、気かきりな児童生徒の移行支援など、多くの面で園・小・中が連携した取組を進めることができた。

「横のつながり」においては、「地域と関わる取組一覧表」を作成し、地域との連携した取組を推進した。各学校において自然、文化、人、企業などさまざまな分野、領域において地域と連携した活動や学びを進めることができ、大きな成果を得ることができた。

これを受けて、令和4年度から令和8年度の学校教育方針を「学びをつなぐ・未来につなげる～『つながる』を大切にした学校づくり

～」とし「郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成」を目指す。本市がこれまで取り組んできた系統性のある連続した学びを展開する「縦のつながり」と地域に根ざした学びを展開する「横のつながり」に加え、子どもの学びを様々な「人・もの・こと」とつなぐことで学校教育を充実させ、子どもたちの未来につながる生きる力を育てていく。

また、全教職員が協働し「つながる」を大切にした学校づくりに取り組み、一人一人が「自分の学校の実践を語ることができる教師」を目指していく。



福井市内の学校数

区 分	市 立	県 立	国 立	私 立	計
幼 稚 園	16 (内休園16)	0	1	4	21 (内休園16)
小 学 校	53 (内休校2)	0	0	0	53 (内休校2)
中 学 校	25 (内休校2)	1	0	2	28 (内休校2)
義務教育学校	0	0	1	0	1
高 等 学 校	0	8	0	5	13
短 期 大 学	0	0	0	1	1
大 学	0	0	1	2	3
特別支援学校	0	6	1	0	7
(盲・ろう学校)	(0)	(2)	(0)	(0)	(2)
(養護学校)	(0)	(4)	(1)	(0)	(5)

教 育 施 設

本市は、幼稚園16、小学校53、中学校25を設置し、約18,800人の園児、児童、生徒数を有している。子どもたちにとって安全で快適な学習環境を確保するため、施設の整備・充実を進めている。

1 教育施設の現状

(令和6年3月31日現在)

区 分	学 校 数	校 地 (㎡)	建 物 (㎡)
幼稚園	本 園 16	3,344	園 舎 3,147
小学校	本 校 53	828,682	校 舎 198,654
			体育館 58,523
中 学 校	本 校 25	462,682	校 舎 116,477
	分 校 1		体育館 40,579

※ 幼稚園全16園、小学校2校、中学校2校は現在休園または休校中

2 学 校 建 設 費

(単位：千円)

年 度	R3	R4	R5	整 備 内 容 (R 5)
幼 稚 園	-	—	—	
小 学 校	96,044	213,058	339,873	校舎長寿命化改修事業、特別教室空調整備 等
中 学 校	251,641	1,006,375	492,297	北部地域学校規模適正化事業、校庭整備 等
計	347,685	1,219,433	832,170	

3 教育施設の充実と環境整備

平成20年度に、本市初の「異学年型教科センター方式」を導入した至民中学校を新築移転、平成24年度には、「全校一体型教科センター方式」を導入した安居中学校を新築分離移転により開校し、新たな中学校教育の環境を創出した。また、平成25年度には、中藤小学校の児童数増加に伴う新築移転、平成27年度には、明道中学校の老朽化に伴う校舎改築、平成28年度には、森田小学校の児童数増加に伴う北校舎の増築を実施した。平成30年度から令和元年度にかけては、順化小学校の長寿命化改修にあわせた順化公民館との複合化を行い、令和2年度には、社北小学校南校舎の長寿命化改修を行った。令和3年度から、森田地区を中心とした北部地域の学校規模適正化を進めており、これに伴う九頭竜中学校の建築に向けた造成工事を進めている。

安全・安心な教育環境を整備するための施策としては、平成18年度から、校舎・体育館の耐震補強を重点課題とし、平成27年度には耐震化を完了した。平成28年度からは、校舎等の外壁落下防止対策や小学校の体育館窓ガラスの飛散防止対策に着手し、令和3年度までに、避難所の機能を有する小学校の体育館窓ガラス飛散対策を完了した。令和4年度からは、校舎等の外壁落下防止対策に外壁塗装及び屋上防水対策を加えた予防保全事業に取り組んでいる。

4 幼稚園

(1) 市立幼稚園 (16園)

(令和6年5月1日現在)

幼稚園名	学級数	園児数 (人)	教員数 (人)	建物面積 (㎡)	敷地面積 (㎡) ※	
					建物敷地	屋外運動場敷地
大安寺 (休園)	—	—	—	319	426	1,027
岡保 (休園)	—	—	—	362	—	—
殿下 (休園)	—	—	—	240	—	—
鶉東部 (休園)	—	—	—	480	814	1,077
本郷 (休園)	—	—	—	279	—	—
鷹巣 (休園)	—	—	—	92	—	—
長橋 (休園)	—	—	—	70	—	—
高須城 (休園)	—	—	—	46	—	—
酒生 (休園)	—	—	—	248	—	—
一乗 (休園)	—	—	—	153	—	—
上文殊 (休園)	—	—	—	156	—	—
下字坂 (休園)	—	—	—	391	—	—
羽生 (休園)	—	—	—	270	—	—
清水西 (休園)	—	—	—	—	—	—
清水東 (休園)	—	—	—	—	—	—
清水北 (休園)	—	—	—	—	—	—
計	0	0	0	3,147	1,240	2,104

※大安寺幼稚園、鶉東部幼稚園以外は小学校に併設

5 学校施設状況

(1) 小学校 (53校)

(令和6年5月1日現在)

学 校 名	学級数	児童数 (人)	建 物 面 積 (㎡)		敷 地 面 積 (㎡)	
			校 舎	体 育 館	建 物 敷 地	運動場敷地
木 田	28	836	5,807	1,510	10,668	6,423
豊	19	475	4,824	1,191	5,992	6,750
足 羽	9	192	5,300	1,457	12,466	6,942
東 安 居	14	283	4,776	1,446	9,012	6,902
湊	15	312	5,460	1,456	9,652	11,880
春 山	14	276	5,427	1,615	13,371	5,850
順 化	8	123	3,587	1,520	8,858	5,416
宝 永	9	202	4,239	1,693	6,212	8,280
松 本	18	436	7,155	1,663	9,823	6,749
日 之 出	14	294	5,228	1,483	9,045	7,289
旭	9	209	5,042	1,498	8,012	4,375
和 田	23	610	5,156	1,570	8,493	9,374
円 山	19	472	4,999	1,512	9,856	14,431
啓 蒙	16	387	4,939	1,598	4,641	12,651
西 藤 島	13	241	3,892	863	8,329	10,136
社 北	20	475	5,448	1,058	9,862	13,684
社 南	29	787	5,596	1,219	8,131	9,743
安 居	8	154	4,361	1,243	6,421	7,413
中 藤	26	695	8,793	1,677	17,684	12,316
一光 (休校)	—		1,002	614	2,960	3,800
大 安 寺	6	42	1,832	829	5,379	7,245
河 合	8	151	3,395	886	5,820	10,533
麻 生 津	15	326	6,350	936	7,857	9,301
国 見	5	29	1,957	600	3,675	3,008
岡 保	8	100	3,390	1,275	8,395	5,783

学 校 名	学級数	児童数 (人)	建 物 面 積 (㎡)		敷 地 面 積 (㎡)	
			校 舎	体 育 館	建 物 敷 地	運動場敷地
東 藤 島	7	145	3,848	950	8,495	7,825
殿 下	1	1	1,235	918	3,955	3,010
鶉	8	136	3,265	1,048	7,272	7,750
本 郷	4	30	1,986	1,007	6,691	7,038
棗	6	47	1,577	646	15,637	8,932
鷹 巣	4	41	1,639	533	7,124	12,280
長 橋	3	14	1,016	378	1,347	6,184
高須城 (休校)	—		337	0	1,472	818
森 田	40	1,127	6,854	1,958	11,678	17,337
明 新	26	759	5,452	1,067	9,531	11,398
酒 生	7	128	3,240	867	6,936	5,772
一 乗	3	18	1,717	690	2,472	4,205
上 文 殊	5	50	2,440	861	4,834	9,100
六 条	7	73	2,749	1,230	7,078	4,628
文 殊	8	97	3,084	752	5,900	5,567
東 郷	12	217	3,509	842	9,985	9,450
日 新	12	218	4,460	1,273	9,403	4,043
清 明	15	419	5,544	1,473	9,313	11,100
社 西	14	311	6,121	1,600	14,896	16,675
下 宇 坂	4	26	2,380	867	10,900	11,300
羽 生	5	30	1,967	975	7,900	6,600
美 山 啓 明	5	46	3,087	1,016	6,220	6,332
越 廼	4	18	2,731	1,649	7,017	3,863
清 水 西	7	147	2,718	810	7,068	7,021
清 水 東	7	74	2,128	821	11,051	6,460
清 水 南	7	73	2,587	819	7,169	5,477
清 水 北	8	98	3,028	1,061	3,718	6,567
杉 坂	1	1	—	—	—	—
計	583	12,451	198,654	58,523	415,676	413,006

※杉坂小学校は、福井県の所有施設

※面積は令和6年3月31日現在

(2) 中 学 校 (25校)

(令和6年5月1日現在)

学 校 名	学級数	生徒数 (人)	建 物 面 積 (㎡)		敷 地 面 積 (㎡)	
			校 舎	体 育 館	建 物 敷 地	運動場敷地
明 倫	24	635	6,718	2,125	11,507	6,975
光 陽	15	376	8,650	2,241	10,413	8,855
明 道	17	434	7,338	1,851	9,141	13,199
進 明	16	382	7,418	2,158	10,857	7,734
成 和	21	556	7,346	3,507	12,437	6,350
安 居	5	59	3,794	2,248	15,000	12,400
一光(休校)	0	0	112	—	—	—
大 安 寺	4	28	1,955	405	—	—
灯 明 寺	23	573	6,156	2,257	10,687	16,259
至 民	15	394	8,130	1,868	14,343	16,708
国 見	4	14	1,482	915	2,553	4,348
大 東	18	495	6,383	2,318	10,626	16,540
川 西	8	119	3,566	1,458	11,257	12,966
棗	4	32	2,354	720	—	—
高須城分校 (休校)	—	—	117	155	—	—
鷹 巢	4	39	2,001	403	—	—
森 田	18	450	4,493	1,731	6,746	11,146
足 羽	17	424	6,522	1,422	10,583	16,583
足 羽 一	12	294	5,958	1,338	10,559	14,840
藤 島	14	328	6,962	1,907	14,333	14,359
社	16	443	6,604	1,881	20,144	14,870
美 山	5	64	3,837	1,816	22,709	14,586
越 廻	1	3	2,754	1,899	13,452	12,194
清 水	11	234	5,288	3,956	16,823	5,002
杉 坂	2	2				
計	274	6,378	115,938	40,579	234,170	225,914

※杉坂中学校は、福井県の所有施設

※面積は令和6年3月31日現在

特 別 支 援 教 育

本市では、障害等のある子どもたちに対して特別支援学級を設け、一人一人の子どもたちの障害の状態や特性等に応じて、具体的な目標の設定と適切な指導内容を検討して、効果的な指導に努めている。

また、適切な就学相談を行うため、教育支援委員会を設置して障害の種類、程度の判断や教育相談、さらに特別支援教育に関する啓発に努めている。

1 特 別 支 援 学 級

(令和6年5月1日現在)

区 分	小 学 校			中 学 校		
	学 級 数	児 童 数	教 員 数	学 級 数	生 徒 数	教 員 数
知 障	38	151	38	22	91	22
自閉・情緒	53	248	53	28	122	28
言 語	0	0	0	0	0	0
合 計	91	399	91	50	213	50

2 通 級 指 導 教 室

区 分	小 学 校		中 学 校		教 員 数	
	教室数	児童数	教室数	生徒数	常勤	非常勤
情 緒	32	325	15	143	29	0

3 教 育 支 援 委 員 会

障害の適正な判断、就学相談と特別支援教育に関する啓発を行う。

委 員 の 構 成

医 師	学 校 教 育 職 員	児 童 福 祉 職 員	関 係 行 政 機 関	合 計
2	32	3	3	40

学 校 給 食

共同調理場方式（福井市学校給食センター・美山学校給食センター）及び単独校方式により、小学校 50 校、中学校 22 校の完全給食を実施している。共同調理場については、献立物資の発注購入を各センターが行っており、単独校については、福井市保健給食課が献立物資の発注購入を一括して行っている。

なお、教育委員会事務局保健給食課に栄養士を 2 名、学校給食センターに栄養士 1 名、栄養教諭及び学校栄養職員を単独校に 10 名、センターに 8 名配置しており、それぞれの担当校、センター受入校を巡回し衛生管理及び食に関する指導を行っている。

1 学校給食実施状況

（令和 6 年 5 月 1 日現在）

方 式	幼 稚 園		小 学 校		中 学 校	
	園数	園児数	校数	児童数	校数	生徒数
単 独 校 方 式	0	0	17	6,552	6	266
共同調理場方式	0	0	33	5,898	16	6,110
合 計	0	0	50	12,450	22	6,376

2 給食調理従事員数

（令和 6 年 4 月 1 日現在）

区 分	栄養教諭	学校栄養職員	主幹・副主幹・主査・調理技師（再任用含む）
単 独 調 理 校	7	3	26
共 同 調 理 場	3	5	4

3 米 飯 給 食

昭和 51 年 4 月、学校給食への米飯導入が制度化されたことを受けて、同年 6 月には条件整備された学校から自校炊飯方式によって週 2 回の米飯給食を導入し、昭和 61 年度に全校で完全実施となった。現在、週 5 回の米飯給食を実施している。

米飯給食実施状況

（令和 6 年 5 月 1 日現在）

区分	小学校		中学校		総数	
	校数	人数	校数	人数	校数	人数
自校炊飯	8	316	6	266	14	582
委託炊飯	9	6,236	0	0	9	6,236
共同調理	33	5,898	16	6,110	49	12,008
計	50	12,450	22	6,376	72	18,826

4 学校給食センター

令和5年度まで、共同調理場方式で委託による北部学校給食センターと南部学校給食センター、市直営による美山学校給食センターで調理を行っていたが、令和6年4月から北部及び南部給食センターと単独調理校18校を統合し、福井市学校給食センターが新たに稼働した。福井市学校給食センターの運営業務（調理、配送、洗浄、建物維持管理等）はPFI事業として民間に委託し実施している。

（1）福井市学校給食センター

所在地	福井市下叡生田町5-6-2
敷地面積	12,743.86 m ²
建物の規模	延面積 9,142.03 m ²
建物の構造	鉄骨2階建て
開設	令和6年4月
総事業費	148億7,214万円
主要設備	連続自動炊飯機、連続フライヤー、コンビネーションオープン、蒸気回転釜、自動食器洗浄機、コンテナ洗浄機、真空冷却機、天吊り式消毒装置
稼働食数	約13,000食
給食対象校	中学校15（明倫中、光陽中、明道中、進明中、成和中、大安寺中、灯明寺中、至民中、大東中、森田中、足羽中、足羽第一中、藤島中、社中、清水中） 小学校30（足羽小、東安居小、湊小、春山小、順化小、宝永小、松本小、日之出小、旭小、啓蒙小、西藤島小、安居小、大安寺小、河合小、麻生津小、岡保小、東藤島小、酒生小、一乗小、上文殊小、六条小、文殊小、東郷小、日新小、清明小、社西小、清水西小、清水東小、清水南小、清水北小）

（2）美山学校給食センター

所在地	福井市美山町8-29
敷地面積	美山中学校の一部
建物の規模	延面積 444.2 m ²
建物の構造	鉄骨平屋建て
開設	平成8年10月（昭和49年3月）
総事業費	1億8,900万円
主要設備	食器洗浄機、ガス回転釜、真空冷却機、冷凍庫、ガスコンベクションオープン
稼働食数	約300食
給食対象校	中学校1（美山中） 小学校3（下宇坂小、羽生小、美山啓明小）

（3）配 送

配送業務	① 民間委託 配送車23台（福井市学校給食センター） ② 直 営 配送車1台（美山学校給食センター）
配送時間	① 第1便 午前09:00～10:40 第2便 午前10:10～11:50 ② 第1便 午前11:00～11:50

社 会 教 育

本市では、幾度の災禍を乗り越えて復興を成し遂げた不屈の精神「不死鳥のねがい（福井市市民憲章）」を基底とし、市民自らが連帯感を高め、心の豊かさややすらぎのある希望に満ちた人づくり・地域づくりを推進している。

また、福井市教育振興基本計画に基づき、子どもから高齢者まですべての市民が学習やスポーツに取り組み、生きがいを持って暮らすことのできる生涯学習社会の構築を目指している。

そこで、市民の学習を総合的に支援するため、公民館をはじめとした社会教育施設において青少年の健全育成、家庭や地域の教育力の向上、生活文化の振興、豊かな健康・長寿社会の実現等に向け、施設・設備を含めた学習環境の充実に努める。

1 社会教育事業の推進

社会教育団体や公民館等との連携を図りながら、市民の学習ニーズや地域課題を的確に捉え、多様な学習機会の提供に努める。

また、学習活動を支える人材の育成や指導体制の充実に取り組むとともに、学習情報提供の充実に努める。

（１）家庭教育事業の推進

- ① 公民館における「家庭教育の支援のための学習」の実施

（２）少年教育事業の推進

- ① 公民館における「青少年の健全育成のための学習」の実施
- ② 世代間交流・体験活動事業の実施

（３）青年教育事業の推進

- ① はたちのつどいの開催
- ② 公民館における「若者の地域社会への参画を促すための学習」の実施
- ③ 青年グループの育成や青年リーダーの育成
- ④ 福井市連合青年団活動への支援

（４）福井学の推進

- ① 郷土の歴史や文化を再認識し、誇りや魅力発信につなげるための学習の実施

（５）世代間交流事業の充実

- ① 高齢者人材活用派遣事業の実施
- ② 三世代交流の推進

（６）地域課題解決に向けた学習の充実

- ① 現代社会が抱える課題についての学習の実施
- ② 地域社会が抱える課題についての学習の実施

（７）人材育成及び指導体制の充実

- ① 公民館職員研修の充実
- ② 社会教育指導員の活用

（８）学習情報の収集・提供の充実

- ① 各公民館ホームページの充実と広報紙や報道機関等の有効活用
- ② SNS等を活用した情報配信の実施

2 青少年の健全育成

家庭や地域と連携した取組を進め、青少年の健やかな成長を目指す。

- ① 家族ふれあいの推進
- ② 福井市補導員連絡協議会

3 少年愛護センター

青少年の非行・被害の未然防止を図るために、地域や学校・警察等関係機関と連携して、補導活動、相談活動および環境浄化活動等を実施する。

(1) 補導活動

- ① 「愛のひと声」活動を中心とした街頭補導
- ② ネットパトロールの実施

(2) 相談活動

- ① 電話（ヤングテレホンの開設）・メール・面接による相談
- ② 学校・警察等関係機関との情報共有（生徒指導主事連絡会）

(3) 環境浄化活動

- ① 「白いポスト」の周知・管理及び有害図書等の回収
- ② 社会環境の実態調査及び図書等販売業者に対する指導

(4) 広報啓発活動

- ① 情報モラル講習会の実施
- ② 広報車による巡回パトロール
- ③ 不審者情報の受理・配信
- ④ 機関紙「しるべ」の発行

4 生涯学習施設の整備

地域の学習活動・文化活動及びコミュニティ形成の中核施設として、公民館等の生涯学習施設の整備を図る。

5 公民館職員研修の充実

多様化・高度化する学習ニーズや現代的課題、地域独自の課題に対応するべく、公民館職員としての使命感の高揚及び資質の向上を図るため、各種研修を実施する。

- ① 実 務 研 修 初任者研修、経理研修、接遇研修、人権研修、救急法研修 等
館長・主事合同研修会
館長研修：マネジメント研修
主事研修：公民館主事グループ研修 等
- ② 連 携 研 修 福井大学共催：実践研究福井ラウンドテーブル 等
- ③ 派 遣 研 修 福井県教育委員会及び福井県生涯学習センター主催研修
- ④ 自己啓発支援 社会教育主事講習受講の奨励
研修・通信講座等の情報提供 等

6 地域活動への支援

社会教育団体の育成を図るとともに、地域の特性を活かしたまちづくりを支援する。

- ① 社会教育団体の自主的活動への支援と、相互連携による活動の推進
- ② 地域のコーディネーターである公民館を中心とした、特色あるまちづくりへの支援

7 市民憲章の推進

まちづくりの目標であり、市民の精神的指標である「不死鳥のねがい（福井市市民憲章）」について、市民一人ひとりがその趣旨を十分理解し、住民主体のまちづくりや地域の連帯感の醸成につながる地域活動に対して支援する。

- ① 市民憲章唱和の実施
- ② 市内49支部への支援
- ③ 市民一斉清掃の実施
- ④ 花いっぱい運動の推進

文 化 財 保 護

郷土の貴重な文化財や歴史・文化遺産を、将来へ伝えるよう保護に努めるとともに、市の文化の発展のため文化財の活用を推進している。

1 市内所在の指定文化財

(令和6年6月1日現在)

区 分	建 造 物	絵 画	彫 刻	工 芸 品	書 跡・古 文書	歴 史 資 料	考 古 資 料	有 形 民 俗 文 化 財	無 形 民 俗 文 化 財	史 跡	名 勝	天 然 記 念 物	文 化 的 景 観	合 計
国指定	1	3	1	3	2	1	2		2	3	2	1		21
国選定													1	1
国選択									1					1
県指定	4	11	19	5	2	2	6	1	6	5		1		62
市指定	17	3	18	1	3		5	1	2	17	1	20		88
登録文化財	24													24
合 計	46	17	38	9	7	3	13	2	11	25	3	22	1	197

2 福井市文化財保護委員会

委員長	1名	分野：建造物
委員	9名	分野：彫刻、絵画、民俗、考古資料・史跡、名勝、古文書(中世)、古文書(近世・近代)、天然記念物(植物)、天然記念物(地質) 各1名

委嘱期間：令和6年6月1日～令和8年5月31日

3 埋蔵文化財の発掘調査

住宅・アパート、工場建設などの開発工事に対してその場所が遺跡(埋蔵文化財包蔵地)に該当しているかどうかの照会に対する回答を行っている。また事業地が遺跡に該当する場合は埋蔵文化財保護のための協議及び調査を実施する。(令和5年度)

遺跡(埋蔵文化財包蔵地)の照会		1,037件
埋 蔵 文 化 財 調 査	発掘届出	177件
	工事立会	6件
	試掘調査	12件
	発掘調査	2件
	分布調査	2件
	計	199件

4 文化財保護センター

文化財保護センターは、地域の風土を形づくってきた様々な文化遺産のうち、地下に眠る埋蔵文化財と伝承されてきた民俗文化財の調査・研究、保存・保護及び活用を図ることを目的として、平成13年4月に開設した。平成22年4月、福井市車両基地（町屋1丁目）から旧至民中学校（湊4丁目）に移転し、平成24年11月には「文化財とのふれあい」をテーマに、出土品を間近に観察できる常設展示室をオープンした。「郷土の歴史」「地域文化」に対する理解を深めていただくことを目指している。

（１）施設の概要

所 在 地	福井市湊4丁目748番地				
電 話 番 号	0776-35-1015 （FAX：0776-35-1017）				
開 設 年 月 日	平成13年4月1日 （現在地移転 平成22年4月1日）				
敷 地 面 積	4,693㎡				
建 物 概 要	鉄筋コンクリート造り3階建て及び鉄骨造り平屋建て 建築面積 1,941.31 ㎡ 建築延面積 4,899.07 ㎡				
施 設 概 要	常設展示室	383㎡	企画展示室	161㎡	資料収蔵室 1,105㎡
	古代技術体験コーナー	90㎡	図書保管室	61㎡	その他 3,099㎡
入 館 料	無料（体験学習会は材料費が必要）				
開 館 時 間	午前9時～午後5時				
休 館 日	毎週土・日曜日、国民の祝日（展示会開催中は除く） 年末年始（12月29日～1月3日）				

（２）公開活用事業の概要（令和5年度）

種 類	行 事 名	入場者数・参加者数
体験学習会等	「御茸山古墳群散策と勾玉づくり」（5月20日） 「土器づくり」（7月29日、8月5日、2月24日） 「土器焼き」（8月19日、3月27日） 「福井城跡散策会」（11月3日） 「布ぞうりづくり」（11月15日、11月18日）	238人

（３）出前事業（令和5年度）

文化財保護の意識向上と地域への愛着を深めるため、学校や公民館等と連携した出前事業として、遺跡の見学会や遺跡講座などを実施している。

学校、PTA	1回
児童館、児童クラブ	13回
公民館	2回
その他	2回

5 おさごえ民家園

おさごえ民家園は、兎越山のふもとに県内各地を代表する古民家を移築したもので、近世の古民家に対する文化財の価値を高め、文化的創造の場として活用を図る施設として開設した。昭和55年度から整備を始め、平成元年4月に全てを一般公開し、古民家5棟と板倉1棟は、市指定文化財となっている。

(1) 施設の概要

所在地	福井市月見5丁目4番48号
電話番号	0776-34-3794 (FAX: 0776-34-3794)
開設年月日	平成元年4月9日(着工 昭和55年4月24日 竣工 平成元年3月31日)
敷地面積	8,000㎡
総事業費	580,277千円(造園、防災工事を含む)
指定年月日	市指定文化財(建造物)平成元年12月16日
入園料	大人110円、団体(20人以上)50円、中学生以下の者、70歳以上の者及び障がい者無料
使用料	一棟当たりの使用料
	9時から12時 2,200円
	12時から16時30分 3,300円
	16時30分から21時 4,400円
開園時間	午前9時から午後5時15分まで(入園は午後4時45分まで)
休園日	毎週月曜日、国民の祝日の翌日、年末年始(12月28日～1月4日)

(2) 復原民家の概要

復原家屋名	旧城地家住宅	旧岡本家住宅	旧土屋家住宅
旧所在地	大野市蔵生	三方上中郡若狭町有田	あわら市前谷
延床面積	278.99㎡	208.56㎡	171.22㎡
建築年代	嘉永5年(1852)	18世紀～安政3年(1774)	安政年間(1854～1860)
竣工年月日	昭和63年2月10日	昭和63年2月10日	昭和60年2月15日
屋根葺替え	平成24～27年度	平成28年度	平成23年度

復原家屋名	旧蓑輪家住宅	旧梅田家住宅	旧山下家板倉
旧所在地	越前市八石町	福井市浄教寺町	勝山市北谷町小原
延床面積	209.14㎡	176.56㎡	31.14㎡
建築年代	18世紀初期～寛政5年(1793)	天保～弘化年間(1830～1848)	伝慶応年間(1865～1868)
竣工年月日	昭和60年2月15日	昭和59年2月28日	昭和60年3月30日
屋根葺替え	平成22年度	平成19、20年度	平成29年度

(3) 公開活用事業の概要(令和5年度)

種類	行事名	入園者数・参加者数
季節の行事・体験学習会等	「端午の節句」(4月18日～5月7日) 「七夕まつり」(7月4日～7月9日) 「花火を見よう」(8月18日) 「後のひな」(9月2～10日) 「中秋の名月を楽しもう」(9月29日) 「天神かざり」(1月5日～25日) 「ひなまつり」(2月6日～3月3日)	1,831人

社 会 教 育 施 設

1 公 民 館

市民の学習意欲が高まる中、各地区の公民館が果たす役割は一段と重要になっている。今後は近隣施設の配置計画などを見極めつつ、最適な公民館の整備を推進していく。

公民館設置状況（中央公民館1、地区公民館49、分館6）

（令和6年4月1日現在）

館名	延床面積 (㎡)	所 在 地	館名	延床面積 (㎡)	所 在 地
木 田	750.67	木田1丁目1401	殿 下	439.46	風尾町1-13
豊	622.29	みのり3丁目106-8	越 廻	1,295.58	栴崎町1-68
足 羽	640.00	足羽2丁目12-31	清水西	525.84	大森町20-43-1
湊	750.45	学園1丁目4-8	清水東	489.60	三留町14-11-1
春 山	557.61	文京3丁目11-12	清水南	618.74	風巻町21-17
宝 永	746.52	松本4丁目8-4	清水北	620.19	グリーンハイツ5丁目131
順 化	1,029.85	大手3丁目16-1	大安寺	523.44	四十谷町5-20-1
松 本	754.28	文京1丁目29-1	国 見	542.40	鮎川町133-1-3
日之出	624.53	四ツ井1丁目7-24	鶉	999.36	砂子坂町5-58
旭	626.36	手寄2丁目1-1	棗	1,046.37	石橋町4-14
日 新	627.40	文京5丁目1-8	鷹 巣	513.56	蓑町14-7
清 明	625.50	下荒井町8-414	本 郷	374.12	荒谷町19-55
東安居	733.84	飯塚町6-18	宮ノ下	525.96	島山梨子町22-9
社 南	865.10	種池2丁目206	酒 生	373.54	荒木新保町37-9-5
社 北	626.23	若杉4丁目308	一 乗	497.60	東新町1-21
社 西	549.04	久喜津町65-23	上文殊	524.95	北山町34-1
麻生津	751.72	浅水三ヶ町1-93	文 殊	374.85	太田町4-11-2
和 田	746.11	御幸4丁目9-20	六 条	411.55	天王町43-4
円 山	646.50	北今泉町7-12	東 郷	725.48	東郷二ヶ町6-13-1
啓 蒙	625.17	開発1丁目2105	美 山	1,138.75	美山町2-12
岡 保	774.24	河水町10-13	下宇坂分館	876.45	市波町25-11-1
東藤島	520.12	藤島町48-1-1	芦見分館	芦見生涯 教育施設内	西中町3-9-1
西藤島	624.87	三郎丸1丁目1410			
中藤島	746.67	高木町64-11-4	羽生分館	718.00	大宮町11-8
河 合	525.35	川合鷺塚町9-18	上味見分館	448.19	中手町10-3-1
森 田	1,277.22	下森田藤巻町2	下味見分館	330.01	西河原町18-33-1
明 新	759.40	灯明寺町35-1-1	上宇坂分館	美山公民館内	美山町2-12
安 居	619.38	本堂町7-4	中 央	地域交流 プラザ内	手寄1丁目4-1 (アオッサ5階)
一 光	317.99	下一光町6-5			

2 木ごころ文化ホール

木ごころ文化ホールは、市民の芸術文化に関する創作、研究及び発表等の文化活動の向上を図る施設として、平成9年に開館した。

(1) 建物の概要	所在地	福井市美山町第2号8番地
	敷地面積	17,100.92m ²
	建築面積	2,442.93m ²
	延床面積	2,454.89m ²
	構造	鉄骨鉄筋コンクリート造平屋建（一部2階建）
	着工	平成7年12月13日
	竣工	平成9年3月25日
	総工費	11億6,600万円

(2) 施設の概要	大ホール	客席数510席
		舞台（間口13m、奥行10m、高さ6m）
		調整室、準備室、リハーサル室、楽屋2室、控室、シャワー室

(3) 各室の使用料（円）

（令和6年4月1日現在）

区 分		午 前	午 後	夜 間	全 日	昼 間	昼夜間	冷暖房 加算率	定 員 (人)
		9時～12時	13時～17時	18時～22時	9時～22時	9時～17時	13時～22時		
		3時間	4時間	4時間	13時間	8時間	9時間		
大 ホ ー ル	平 日	8,380	12,570	14,660	35,610	20,950	27,230	平日 使用料の 8割	510
	土・日・休日	10,470	15,710	18,850	45,040	26,190	34,570		
調 整 室		620	830	1,040	2,510	1,460	1,880	6割	10
準 備 室		310	410	520	1,460	730	1,150		5
リ ハ ー サ ル 室		620	830	1,040	2,510	1,460	1,880		20
楽 屋（1室当たり）		310	410	520	1,460	730	1,150		5
控 室		310	410	520	1,460	730	1,150		5

※入場料等を徴収する場合は、別に定める率を乗じて得た額を加算する。

3 少年自然の家

少年自然の家は、緑豊かな自然の中で行う集団宿泊訓練や野外活動、自然観察その他の活動を通じて、少年の健全な育成を図るために造られた施設である。令和3年度から、少年自然の家の管理運営に民間の経営手法を活用し、利用者へのサービスの向上と管理運営の効率化を図るため指定管理者制度を導入している。

(1) 施設概要

所在地	福井市脇三ヶ町第66号2番地10		開設	昭和56年7月20日	
施設の名称	本館	体育館	別館	趣味の家	キャンプ施設
延面積	2,797.40㎡	271.51㎡	502.95㎡	959.93㎡	[敷地] 10,330.47㎡ ①管理棟 22.03㎡ ②倉庫 39.75㎡ ③炊事場 38.88㎡
建物の構造	鉄筋コンクリート 3階建て	鉄筋コンクリート 屋根鉄骨平屋	鉄筋コンクリート 2階建て	鉄骨平屋	①コンクリートブロック平屋 ②木造平屋 ③鉄骨平屋
設備等	研修室、食堂、浴室 事務室、宿泊室 定員 206名	バドミントン コート1面	わくわくルーム 研修室	屋内炊さん場 屋内活動場 森のレストラン	ファイヤー場 テントサイト ログハウス ツリーハウスデッキ
建設費	502,351千円				14,882千円
休所日	毎週月曜日（月曜日が国民の祝日の場合は開所）、年末年始（12/27～1/4）、市が適当と認めた日				
利用対象	研修計画を持ち規律ある行動ができる、小・中学校の児童生徒の団体、各種青少年団体、社会教育活動もしくは公益性の高い活動を行う団体、その他指定管理者が適当と認める団体				

(2) 使用料等

（消費税含む）

宿泊などで利用（1人あたり／研修室などの施設利用料を含む）

種別	幼児、小学校の児童及び中学校の生徒並びにそれらの引率者	25歳以下の青年及びそれらの引率者	その他の者
棟内宿泊（1泊）	市内 110円 市外 220円	330円	550円
キャンプ（1泊）	50円	160円	270円
野外活動（日帰り／9時～17時）	50円	160円	270円

施設のみ利用（1室あたり）

施設	9時～12時	13時～17時
本館研修室	420円	570円
別館研修室	190円	260円
趣味の家研修室	340円	450円
本館和室	300円	400円
体育館	540円	720円

食事（1食あたり）

食堂

種別	朝食	昼食	夕食
S（幼児向け）タイプ	400円	480円	600円
M（基本）タイプ	450円	650円	750円
L（増量）タイプ	560円	700円	950円

野外炊さん

バーベキュー		カレーライス、ハヤシライス、シチュー
A（豚）コース	900円	550円
A（牛）コース	1,100円	
B（豚）コース	1,250円	
B（牛）コース	1,450円	
C（豚）コース	1,450円	
C（牛）コース	1,650円	

リネン費（1人あたり） 寝具使用料（1泊）110円、シーツ等使用料 240円

(3) 利 用 状 況 (令和5年度)

種 別	小 学 校	中 学 校	少年団体	高校・青年	一 般	総 数
団体数 (件)	26	12	145	28	95	306
延人数(人)	1,716	891	6,031	1,837	2,415	12,890

研修事業

開催回数 12回

参加者延人数 795人

〈行事名〉

- ・わくわく春CAMPUS 野草ハンターのわくドキハンティング
- ・勾玉づくり&古墳ハイキング 等

4 図 書 館

(沿革)

明治40年6月、旧福井藩主松平康莊侯爵は、藩祖結城秀康公の300年祭記念事業として、下馬門内（現在の福井放送会館付近）に図書館を建設し、これを福井市に寄付することとした。明治41年3月、図書館の竣工に伴い、松平家から藩校蔵書が福井市に寄贈された。明治42年4月、福井図書館として開館式を挙行し、その後、昭和20年6月、第2次世界大戦の戦況悪化のため、蔵書を市内の小学校及び近隣の町村へ分散委託したが、同年7月、福井空襲により一部の蔵書が灰じんに帰す。同年11月、豊小学校の一室に市立図書館を再開したが、昭和23年7月、福井地震により三谷館へ移転、しかし、昭和25年3月、市の財政事情等により図書館再建が不可能となり廃館となった。

全国で「市民のための図書館」の必要性が高まってくると、本市においても、昭和50年3月に市立図書館の建設に着工し、昭和51年8月に開館した。

さらに、余暇時間の増大と市民の学習意欲の高まりに応えるため、新たな社会教育の拠点として第二の図書館建設の気運が高まり、平成2年9月にみどり図書館の建設に着工し、平成4年8月に開館した。

平成14年1月にはコンピュータシステムを一新し、ホームページを開設するとともに、インターネットによる蔵書検索が可能となり、平成15年1月からインターネットによる予約受付サービスを開始した。

同年4月からは子どもたちの健やかな成長を支援するブックスタート事業を開始したほか、松平家から寄贈された貴重な文化遺産である和漢古書の一部のデジタルデータ化に着手し、平成17年1月にインターネット上に超高精細画像で再現された資料を閲覧することができるデジタル貴重書「越國文庫」を公開した。

平成16年7月の福井豪雨により、みどり図書館が被災（館内床上浸水）したが、翌年3月末復旧開館した。

平成18年2月の市町村合併により、旧美山町立図書館、旧清水町立図書館が福井市の図書館となった。

平成19年4月に、桜木図書館がJR福井駅に隣接した複合施設A O S S A 4階に開館し、現在の5館となった。

平成20年12月に福井市図書館の携帯版ホームページを開設し、平成25年1月には5館のコンピュータシステムを統合した。

平成29年12月に、車椅子リフト付き移動図書館車「フェニックス号」を導入し、みどり図書館に配置した。市立図書館に配置の「あじさい号」は、令和3年11月に車両を更新し、バリアフリー対応となった。2台の移動図書館車は、図書館から遠い地域を月に1回程度訪問している。

令和2年度から図書館利用者の利便性の向上を図るために、主要な交通結節点や生活に身近な商業施設に本の返却ボックスを設置し、通勤・通学の途中や買い物の際に本を返却できるようにした。現在では、図書館以外に合計7か所の施設で本の返却が可能となっている。

令和4年5月からリニューアル工事に伴う市立図書館の休館により、田原町ミューズの多目的スペースを臨時窓口「田原町ミニ図書館」として開設した。

令和6年5月に地域交流センターを併設した市立図書館がリニューアル開館した。また、それに伴い、臨時窓口「田原町ミニ図書館」を閉設した。

(1) 施 設 の 概 要

	市立図書館・地域交流センター
所 在 地	福井市文京2丁目7番7号
電 話 番 号	・図書館 0776-20-5000 ・地域交流センター 0776-97-5056
開館年月日	令和6年5月1日(リニューアル開館) (旧市立図書館 昭和51年8月2日)
敷地面積	4,921.47m ²
建築面積	2,517.09m ²
建築延面積	5,779.85m ²
建物の概要	鉄筋コンクリート造4階建
建設費	2,096,128千円(リニューアル建設費) (旧市立図書館 494,029千円)
休 館 日	毎週月曜日、毎月第3日曜日 国民の祝日及び振替休日 年末年始(12/28～1/4) 特別資料整理期間(年10日以内)
開 館 時 間	・図書館 火～金曜日 10時～19時、土・日曜日 10時～18時 ・地域交流センター 火～日曜日 9時～21時
設備の特徴	図書館に地域交流センターを併設した複合施設で、市内の公共施設で初めて、環境に配慮した省エネ効果の高い建築物である ZEB Ready(ゼブレディ)を採用した施設となっている。 障がい者等用駐車スペース5台分、車いす4台、エレベータ1基を設置、バリアフリースイレ4か所(うち1か所はオストメイト対応)、幼児用トイレ、授乳室を設置している。 図書館では、視覚障がい者のために対面朗読室に音声読み上げ機能付き拡大読書器を設置している。 1、2階のサービスカウンターに自動貸出機1台と出入口にセキュリティゲート1基を設置している。 移動図書館車「あじさい号」に約1,500冊の本を搭載し、62箇所の巡回施設を毎月、16箇所の配本施設を1、2か月に1度訪問し、図書の貸出しを行っている。また、出前図書館として各種イベントや学校などに出向いている。 地域交流センターの1階は、ラウンジやつながり広場(屋外)のフリースペースがあり、読書のほか会話や飲食等を楽しむことができる。2階は、研修会等に利用できる多目的ホール(収容人数120人)と会議等に利用できる活動室1(収容人数12人)及び活動室2(収容人数18人)があり、両室を連結して使用することができる。

	みどり図書館	桜木図書館
所在地	福井市若杉3丁目301番地	福井市手寄1丁目4番1号 アオッサ(AOSSA)4階
電話番号	0776-34-8859	0776-20-1530
開館年月日	平成4年8月1日	平成19年4月19日
敷地面積	8,198.79m ²	4,499.96m ²
建築面積	2,410.55m ²	3,478.62m ²
建築延面積	3,285.83m ²	2,044.29m ² (アオッサ総建築延床面積33,170.08m ²)
建物の概要	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階建	鉄骨造(一部鉄骨鉄筋コンクリート造) 地下2階地上8階
建設費	1,405,873千円	— (複合施設の一部として建設)
休館日	毎週火曜日、毎月第1日曜日 国民の祝日及び振替休日 年末年始(12/28～1/4) 特別資料整理期間(年10日以内)	毎月第3木曜日(ただし、その日が国民の 祝日等にあたる時はその翌日) 年末年始(12/29～1/3) 特別資料整理期間(年10日以内)
開館時間	月・水～金曜日 10時～19時 土・日曜日 10時～18時	月～金曜日 10時～21時 土・日曜日・祝日 10時～18時
設備の特徴	障がい者等用駐車スペース3台分と車いす2台を設置し、車いすでの利用が可能となっている。 バリアフリートイレや授乳室を設置している。(うち1階バリアフリートイレはオストメイトに対応) 視覚障がい者のために対面朗読室に弱視者用拡大読書器を設置している。 自動貸出機を2台とセキュリティゲート1基を設置している。 映像資料や音楽CDを視聴できるブース、各種行事で活用できる視聴覚室を備えている。 移動図書館車「フェニックス号」に約1,500冊の本を搭載し、51箇所の巡回施設を毎月、10箇所の配本施設を1、2か月に1度訪問し、図書の貸出しを行っている。また、出前図書館として各種イベントや学校などに向いている。	車いす1台とバリアフリートイレ、授乳室を設置している。 視覚障がい者のために対面朗読室に弱視者用拡大読書器を設置している。 自動貸出機を2台とセキュリティゲート1基を設置している。 令和4年3月に館内照明をLED化し、読書環境の改善を行った。 福井駅近くに立地していることから、新聞・雑誌、産業情報関係書などの資料を他館より豊富に揃えている。

	美山図書館	清水図書館
所 在 地	福井市美山町2-12	福井市風巻町21-17
電 話 番 号	0776-90-1700	0776-98-3820
開館年月日	平成9年11月1日	昭和60年4月2日
敷地面積	491.58㎡ (複合施設総敷地面積17,579.53㎡)	24,385㎡
建築面積	491.58㎡	644.26㎡
建築延面積	491.58㎡ (複合施設総建築延面積 4,054.42㎡)	696.2㎡
建物の概要	鉄骨鉄筋コンクリート造 2階建の1階東部分	鉄筋コンクリート造3階建の 2階及び3階一部分
建設費	— (複合施設の一部として建設) (※複合施設総事業費2,331,000千円)	— (複合施設の一部として建設) (※複合施設総事業費323,192千円)
休館日	毎週月曜日、毎月第3日曜日 国民の祝日及び振替休日 年末年始(12/28～1/4) 特別資料整理期間(年10日以内)	毎週月曜日、毎月第3日曜日 国民の祝日及び振替休日 年末年始(12/28～1/4) 特別資料整理期間(年10日以内)
開館時間	火～日曜日 10時～18時	火～日曜日 10時～18時
設備の特徴	公民館・文化ホールとの複合施設で、玄関スロープ・バリアフリートイレ・床点字ブロック・授乳室を設置している。 閲覧室には、インターネット専用端末1台を設置している。	公民館・郷土資料館との複合施設で、きららパーク内に立地している。 閲覧室には、インターネット専用端末1台を設置している。

(2) 利用状況(令和5年度)

		市立図書館	移動図書館(市立)	みどり図書館	移動図書館(みどり)
開館日数		266 日	120 日	275 日	128 日
入館者数		15,603 人	9,064 人	203,747 人	7,869 人
登録者数	一般	30,356 人	1,943 人	37,757 人	669 人
	児童(12才まで)	2,229 人	799 人	3,336 人	873 人
	団体(分室を含む)	378 団体	60 団体	197 団体	6 団体
	計	32,963 人団体	2,802 人団体	41,290 人団体	1,548 人団体
貸出冊数	一般書	62,084 冊	10,296 冊	254,078 冊	7,255 冊
	児童書	21,334 冊	25,940 冊	189,110 冊	18,705 冊
	郷土資料	643 冊	49 冊	1,981 冊	36 冊
	雑誌	4,354 冊	183 冊	31,599 冊	141 冊
	CD・CT	865 点	1 点	11,188 点	10 点
	計	89,280 冊点	36,469 冊点	487,956 冊点	26,147 冊点
LD・DVD・CD 館内利用		—	—	743 件	—
1日平均入館者数		59 人	—	741 人	—
1日平均貸出冊(点)数		336 冊点	—	1,774 冊点	—

		桜木図書館	美山図書館	清水図書館	福井市総計
開館日数		337 日	275 日	275 日	—
入館者数		269,076 人	14,010 人	10,446 人	529,815 人
登録者数	一般	29,663 人	748 人	1,034 人	102,170 人
	児童(12才まで)	3,992 人	59 人	114 人	11,402 人
	団体(分室を含む)	154 団体	16 団体	20 団体	831 団体
	計	33,809 人団体	823 人団体	1,168 人団体	114,403 人団体
貸出冊数	一般書	175,680 冊	8,621 冊	11,590 冊	529,604 冊
	児童書	93,202 冊	5,463 冊	9,923 冊	363,677 冊
	郷土資料	1,981 冊	101 冊	229 冊	5,020 冊
	雑誌	18,474 冊	997 冊	5,172 冊	60,920 冊
	CD・CT	802 点	0 点	233 点	13,099 点
	計	290,139 冊点	15,182 冊点	27,147 冊点	972,320 冊点
LD・DVD・CD 館内利用		—	—	—	743 件
1日平均入館者数		798 人	51 人	38 人	1,687 人
1日平均貸出冊(点)数		861 冊点	55 冊点	99 冊点	3,125 冊点

※ 登録者数は令和6年3月31日現在

※ 市立図書館は臨時窓口「田原町ミニ図書館」の実績

※ 一般書は多言語資料を含む

※ みどり図書館所蔵のCDは貸出可、LD・DVDは館内利用のみ

(3) 蔵書数(令和5年度末)

区 分	市立図書館	移動図書館(市立)	みどり図書館	移動図書館(みどり)
一 般 書	326,790 冊	8,371 冊	297,072 冊	4,340 冊
児 童 書	76,133 冊	11,729 冊	72,965 冊	8,104 冊
郷 土 資 料	37,849 冊	90 冊	12,236 冊	13 冊
電 子 資 料	49 冊	0 冊	47 冊	0 冊
古 書	15,134 冊	0 冊	0 冊	0 冊
計	455,955 冊	20,190 冊	382,320 冊	12,457 冊
A V 資 料	0 点	0 点	11,763 点	0 点
総 合 計	455,955 冊	20,190 冊	394,083 点	12,457 冊

区 分	桜木図書館	美山図書館	清水図書館	福井市総計
一 般 書	184,367 冊	22,358 冊	52,449 冊	895,747 冊
児 童 書	52,201 冊	14,734 冊	36,596 冊	272,462 冊
郷 土 資 料	13,548 冊	3,808 冊	5,990 冊	73,534 冊
電 子 資 料	48 冊	0 冊	0 冊	144 冊
古 書	0 冊	0 冊	0 冊	15,134 冊
計	250,164 冊	40,900 冊	95,035 冊	1,257,021 冊
A V 資 料	0 点	0 点	0 点	11,763 点
総 合 計	250,164 冊	40,900 冊	95,035 冊	1,268,784 冊

※ 一般書は多言語資料を含む

区 分	市立図書館	みどり図書館	桜木図書館	美山図書館	清水図書館
雑 誌	168 タイトル	183 タイトル	259 タイトル	22 タイトル	35 タイトル
新 聞	15 種	12 種	21 種	4 種	5 種

※ 雑誌は年度内の総タイトル数、新聞は年度内の総種数

